

小牧税務署に請願書422人分を提出!

尾北民商は今年も小牧税務署請願行動を行いました。

9月16日(火)に尾北民商各支部から代表15人が参加し、前田副会長が税務行政の民主化を求める請願書を読み上げ、小牧税務署の総務課長がこれを受け取りました。

その後は税務署の建物内に場を移して、請願書を提出しました。各支部代表の役員さんが会員・読者の皆さんから預かった請願書の合計は、昨年を上回る422人分でした。



参加した役員団の先頭で請願書を読み上げる前田副会長

当日の小牧市は雲一つない晴天で、参加用にペットボトルのお茶を用意し、猛暑の中で日陰の場所を選んで集合して請願行動に臨みました。

小牧税務署は昨年、今年とも収支内訳書提出の督促を行っていませんが、税務署や国税庁がこれについて立場を変えたわけではありません。一宮税務署管内の会員さんからは、今年も収支内訳書の督促についての相談が複数来ています。

現在の日本の税務行政は未だ民主的と言える水準に達していません。

諸物価が高騰を続ける中で、消費税のような規模の小さい業者ほど負担が重い税を基幹とする不公平な税制、納税者の実態を無視した税務調査や滞納整理、来年9月末までとされている2割特例の期限、提出書類控えへの收受印の一方的な廃止などのような、業者の営業と生活の権利を顧みない政治と現場運用を変えなくてはなりません。

尾北民商は今後も業者の権利の擁護と、社会的地位の向上のための運動を続けます。

尾北民商ニュース

2025年
9月22日号

TEL 0587-54-0524
FAX 0587-54-1390

民商の宣伝カーに乗ってみませんか?



民商の宣伝カーは普通免許があれば運転できます。沿道への訴えも音源を再生するだけです。

意識していない位すぐそばに、どこに相談すればいいか

分からない、そんな中小業者がいるかもしれません。

あなたも宣伝カーに乗ってみませんか。

「自分たち業者の声が世の中に届いていない」「確定申告をしないサラリーマンの人たちにも、もっと税金のことを考えてほしい」「ああいう車を一回運転してみたい」など、どんな理由でも結構です。宣伝カーに乗ってみたい人は、最寄りの役員さんか尾北民商事務所へご連絡ください。

今年の自治体キャラバンの予定です!

今年も愛知県の自治体キャラバンが行なわれます。市町に対して直接の意見・質問ができる貴重な機会です。参加を希望する人は予定を確認の上で、最

寄りの役員さんか事務局に連絡をお願いします。

当日は市役所・役場のロビーに15分前集合です。

愛知自治体キャラバンとは

民主団体が協力して、県内のすべての自治体を訪問し、各市町村に対して、医療福祉など社会保障の拡充と、そのために必要な措置の意見書を国や県に提出するよう求めて行動する運動です。1980年から始まり長年の働きかけで多くの要望を実現してきました。

- 江南市 10月22日(水) 10時30分~11時30分
- 扶桑町 10月22日(水) 1時30分~2時30分
- 犬山市 10月22日(水) 午後3時30分~4時30分
- 大口町 10月23日(木) 午後3時30分~4時30分
- 岩倉市 11月10日(月) 午後2時~3時